

特定非営利活動法人

## さわやか北摂つうしん

編集発行:さわやか北摂広報部 川西市水明台 1-2-49 TEL 072-792-3532

## その人らしく生きる

4月から始まった介護予防・日常生活支援総合事業は、まだまだ混乱が続いているという印象であるが、国は介護予防に力を入れて介護にかかる費用を抑えようとやっきになっている。「自立支援」の成果を市町村ごとに競争させて、要介護状態が改善したら給付金を付けるなどという案も検討されていると聞く。身体能力が改善し、介護度が下がること自体は素晴らしいことだし、それを否定するつもりは全くないが、それだけで「自立支援」と言えるのだろうか？

今年の冬は例年になく寒さが厳しく雪もたくさん降った。そのせいか、さわやか北摂が関わらせていただいている利用者さんの中にも体調不良となられる方が多く、残念ながら永眠された方が何人かおられた。その中には長年持病と闘いながらも、在宅での一人暮らしを自ら選択され、自分のペースで趣味を続けながら「今が一番幸せ」と常々仰っていた方がある。本当に最期の最期まで「自分らしく」を貫かれ、我々も多くのことを学ばせていただいた。あるヘルパーさんは「こんな悲しい思いをするなんて、ヘルパーの仕事って辛いですね」と言って涙ぐまれた。確かに何年も心を通わせて親しくお世話させていただいた方が亡くなる

と本当に悲しい気持ちになる。それでも、自分が誰かの役に立っているという喜びを感じることが出来ることもまた我々介護職の魅力でもある。また別のヘルパーさんは「いつも心待ちにして下さり、私の方が救われていました」と。長い人生という道程を生きてこられた方々にそっと寄り添い、その最期のページに「さわやか北摂」という名前がほんの一行でも書き加えていただけるならこんな幸せなことはない。利用者と介護職とが二人三脚になり、最期まで自分らしく過ごしていただくことが本当の意味での「自立支援」ではないだろうか。

目先の能力改善ばかりにとらわれず、「公的サービス」であれ「たすけあい」であれ「自己決定」「自己選択」をしていただき、「その人がその人らしく」生き抜くための援助をこれからも惜しまずに続けて行きたい。(野村 貴美子)

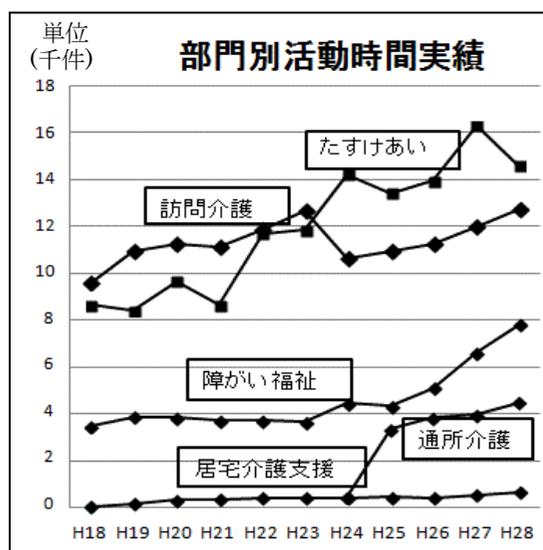


福武 知子 画

## 平成 28 年度第 1 回理事会・総会の開催

平成 29 年 5 月 26 日（金）さわやかデイ水明台にて、平成 29 年度第 1 回理事会および総会を開催した。平成 28 年度は、前年度に比べ増収となった部門もあったが、法人全体の収入においては、若干の減収に留まった。さらに総会において、本法人の 22 年を経過した過去の軌跡と今後の方向性について、各部門の全職員より意見を聞いた。

22 年前のオープン時にはチャリティバザーやアルミ缶集め、ビル掃除などでたすけあい活動の資金源としていたことに驚いた若手の職員や、初心にかえって仕事しなければいけないと奮起するベテラン職員など様々な意見が飛び交い、NPO ならではの心が通う人との触れ合いを実行し続ける



る大切さを再確認した。特に外部の理事さんからは貴重なアドバイスをいただいた。主なものとして「どの部門の仕事にもボランティア精神で向き合う」「地域の行事には積極的に出向いてさわやか本来の姿を PR する」「職員同志の間でも目に見えることばかりではなく、見えない所の心配りが大切である」などなど。

また NPO を永く運営継続することの難しさについても言及し、多くのボランティアさんや、各種応援団の方々に対する感謝の念を忘れないこと。そして今まで以上に切磋琢磨し各種業務に取り組むことを確認し、全員の気持ちが前向きになれたよい総会であった。

## 国土交通大臣より 福祉有償運送運転者講習 および セダン等運転者講習者講習団体に認定されました

要介護者や要支援者、障がい者のうち一人で公共交通機関を利用することが困難な方を対象とした移送サービスは、国が認めた所のみ許可されます。福祉有償運送を行うドライバーは必ず国土交通大臣から認定された団体が開催する講習を受講しなければなりません。平成 29 年 1 月から兵庫県下では当団体を含めて 11 団体が認定されています。これからもより一層安心して、安全な移送サービスになるよう取り組んでまいります。

(担当 高田憲二)

兵庫で初開催!!

# 遺贈セミナー

## ～NPO、市民活動団体向け～

あなたの団体に遺言による寄付の相談が来たら、どうしますか。  
ご本人に寄り添うとともに税務、法務などの幅広い知識や団体としての  
方針も必要になります。「遺贈」によって社会も寄付者も幸せになるように  
このセミナーからはじめてみませんか。

日時	2017年7月7日(金) 15:00～18:00
会場	神戸市勤労会館(三宮) 403/404号室
対象	遺贈寄付にご関心のある NPO、市民活動団体

人生の締めくりに当たり、遺言を書かれる方が増えています。そのご相談に乗る私たちも、ご本人の人生と一緒に振り返り、締めくりの計画をともに考えることとなります。その中で「遺蔵」について検討されるが増えてきています。お世話になった社会へのご恩返しや、遺されるご家族へのご配慮など、ご本人は様々なことに想いを巡らせられるでしょう。

同時に、遺贈寄付のご相談に乗る際には、税務を始め法務、信託など幅広い知識が必要となります。本講座では、税理士と弁護士、これまで遺贈寄付を活用してきた団体がそれぞれの知識と経験をお伝えします。

### ☆プログラム

15:00～15:40	講座1 遺贈寄付の現状と留意点	山北洋二さん
15:40～16:55	講座2 遺贈の実務にまつわる税務	宮崎洋彰さん/当財団専門アドバイザー
17:10～17:20	遺贈をめぐる法的論点	津久井進さん/当財団理事
17:20～18:00	兵庫での遺贈寄付の推進について	実吉威/当財団代表理事

### 主催・お申込み

公益財団法人 ひょうごコミュニティ財団 (担当: 永田、三反田、実吉)

〒650-0022 神戸市中央区元町通 6-7-9 秋海ビル 3F

☎078-380-3400

Fax078-367-3337

メール: hyogo@communityfund.jp

(公財)さわやか福祉財団では、堀田力氏の旗の下に、昔から多くの遺贈が集まり、全国規模の活動が展開されています。この度兵庫県下でも初めて遺贈セミナーが開かれることになりました。公益活動に取り組む我々も光を見る思いです。

遺産で社会貢献「遺贈」が静かなブーム、と最近の新聞にありました。(公財)ひょうごコミュニティ財団さんのご尽力に心から感謝申し上げます、今後のご活躍を期待致しております。

### 各種ご支援に感謝申し上げます

さわやか北摂は多くの人々のご協力に支えられています

(有) 福本 飯金

福本 前美

美園町 ☎072-758-8851

馬淵英男様 佐野隆二郎様 岡田八郎様 藤原 昌様 久恒彩子様  
舟木みよ子様 岡崎信一・民子様 グレイグウツ様  
梶原幸一様 仲谷雄吉様 乙宗はつ子様 今田博隆様 竹内和子様  
中嶋賢治様 矢野貴佐男様 網野光勇様 熊田孝子様 毛呂貞夫様  
坂村敬子様 上野山澄子様 天野健一郎様 川口千香子様  
花岡緋芙美様 藤原 桂様 木藪まさる様

# 居場所・あれこれ



**フラダンス 『ラブリーフラ ラウレア』**  
ご利用者さんもみんな一緒に花冠にレイ姿、気分はすっかりハワイアン。 ♪アロハ オェ〜♪



**混声合唱団 『ヴェルデリーガ』**  
いつもはオペラやカンツォーネもご披露いただきますが、今回は誰もが知っている季節の唱歌を中心に選曲下さり、優しく素晴らしい歌声がテイルーム一杯に響きました。



**ハンドチャイム『のぼら』**  
やさしく美しい音色にうっとり。デイ利用者さん全員が実際にハンドチャイムに触れさせていただき、先生の指導のもと、「春の小川」を演奏出来ました。感激のあまり思わず涙する方も！



**お琴と尺八『羽奈の会』**  
こんなに間近で本格的なお琴の演奏を聞けるなんて！とっても贅沢な時間でした。黒一点の尺八も心に響きました。



**「多田トラ市」**

チャリティーバザー 『多田トラ市』と『日生中央フリーマーケット』に出店しました。収益は全て日本財団を通して災害復興支援金に寄付しています。



**「日生中央フリーマーケット」**

# デイサービス・あれこれ



**白寿のお祝い 『99歳になられたKさん』**  
 白寿おめでとうございます。背筋も伸びてとてもそのお年には見えません!! 「立派な様子は皆さんの目標です。これからもうすぐお元気でデイサービスにお越し下さいね。」



## 腹話術『たくぼんとスナオ君』

たく「こんにちは!」スナオ「こんにゃくは!」たく「違うでしょ!」スナオ「こんちくは!」と。ユーモアたっぷりのご挨拶から始まり、終始皆さん大笑い。「孫みたいで可愛いわ〜」・・・



## 公園でお弁当

初夏の日差しを受けてプチピクニック。近くの公園にお弁当を持って出掛けました。緑の中で食べるお弁当はいつも以上に美味しく感じました!



## ハーモニカ『沢田さん』

奥様の介護の合間を縫ってボランティアに来て下さる沢田さん。今回は奥様同伴で、綺麗なハーモニカの音色に合わせてたくさんの歌を演奏して下さいました。

## ♥ 個別機能訓練で元気アップ ♥

さわやかデイサービスでは日常生活上の具体的な行為の達成を目標とし、その目標に向けた実践的訓練を行っています。例えば「お墓参りに行く」という目標を立て、そのために「階段を昇降するための訓練を行う」「孫とメールのやりとりをする」という目標には「メールの使い方を覚える」等など多種多様です。



訓練と言うとどうしても堅くしんどいもののような印象になりますが、姿勢の改善や体にあまり負担がかからないような動き方の指導等も行っています。お一人お一人の体調に合わせてながら、無理なく行っていきますので、一緒に頑張ってくださいませ。(担当 谷)

私は皆様のお話を聞くことが好きなので、気軽に話しかけていただけると嬉しいです。「また来たい」と仰っていただけるように頑張りたいです。



寺坂 安紀子

デイサービス  
 (介護職)

## 新スタッフ紹介

## 信頼と安心のたすけあいサービス



リタイア後に「さわやか北摂」の活動に携わり1年半。たすけあい活動を通して自分が住んでいる地域の高齢化率の高さ、助け合いを必要とされている方の多さを身をもって感じているところです。

最近の利用事例では、【高齢独居の利用会員様で、東京での慶事に出席するため、飛行機を利用したいが、空港まで一人ではいけない。空港での手続きにも不安がある。家族は羽田空港の到着口で待っている。】等のことで自宅から伊丹空港までの移送と、空港での手続きを含めた付き添いの依頼がありました。

実施するにあたっては、事務所スタッフとともに細かく利用会員様の情報はもとより、自宅から搭乗までの手続き、空港案内サポーターの可否等、必要な情報を事前にきちんと準備しました。当日は何事もなく無事保安検査場まで付き添いでき、お見送りができてご家族にも安心していただきました。

これこそ「さわやか北摂」だからできる「たすけあい」サービスの提供形であり、会員相互の信頼関係があってこそ成り立つサービスだと思います。サービスは種々あり、パソコン指導などにも出向きますが、今後も「さわやか北摂」なら安心して頼める、とっていただけるよう、より一層安心安全を充実させ、信頼される活動者になるよう努めていきたいと思っています。

(活動者 H. I)

### 《「たすけあい」ではこんなサービスもありました》

★寝たきりの奥様を介護中のご主人より見守り依頼。その間にご自分の用事を済ませ、喫茶店でほっと一息リフレッシュタイム。奥様も活動者とおしゃべりが出来て、満足されています。

★老夫婦二人暮らしのおうちから庭掃除の依頼。ずっと手入できずに伸び放題になってしまった草を男性二人が二日かかりで綺麗にしました。

★お孫さんの結婚式を一目みたいと高齢女性から付添いの依頼。長時間の出席は体力的に困難で、親戚の方と一緒に行動は出来ないの、助け合い活動者が付添って、式のみ参加され、大変喜ばれました。



#### さわやか北摂の基本理念10箇条

1. 法令を遵守します
2. 個人の尊厳を尊重します
3. 利用者本位、自己決定を尊重します
4. 個人情報保護をします
5. プライバシーを保護します
6. 身体拘束を排除します
7. 虐待を排除します
8. 質の高いサービスを提供します
9. 地域福祉と積極的に連携します
10. 地域福祉の推進に努めます

さわやか北摂のホームページ

(URL) <http://sawayakasan.sakura.ne.jp>

# さわやか北摂の活動から

## 第15回「川西 NPO 法人ネットワーク交流会」に参加して



「川西市市民活動センター」主催で川西市の新任主任職員が NPO について学ぶ研修が 5 月 16 日に市役所会議室にて行われた。今年も市役所職員始め消防署、市民病院、保育士等の職員さんが参加された。NPO を全く知らなかったと言う方がほとんどであったが、NPO の地道な市民活動を知っていただく良い機会となった。NPO の人手不足の現状に対して市職員さんから、「自分たちも出来ることは手

伝いたい」「第二の人生を考える機会になった」などの嬉しい声も聞かれた。また「誰かのために何かをしたいという熱い気持ちが伝わってきた。本来行政が持たなければならない気持ちであり、そのことを忘れずにこれからも仕事をしていきたい」と発言される方もあり、充実した交流会だったと感謝している。

## 平成28年度第2回運営推進会議

地域密着型デイサービスには概ね半年に一回、「運営推進会議」開催が義務付けられています。さわやかデイサービス水明台では第二回を平成 29 年 3 月 14 日に開催しました。前回「受け身ばかりでなく、役割を持って取り組めることを取り入れて欲しい」とのご意見をいただいております、それに対し、昼食後の片付けや、野菜の収穫、洗濯物干し等を実践して、皆さん生き生きと取り組まれていることを報告しました。そして、動画を見ていただいたり、さわやかデイの特徴のひとつである無農薬有機栽培の野菜をたっぷり使った昼食も紹介しました。今後も地域の皆様との貴重な意見交換の場として、より良いサービスに繋げて行きたいと思っています。



## 緑台中学生の「トライやるウィーク」

今年も 5 月 22 日～26 日まで緑台中学の生徒さん 3 名が、お仕事と社会体験に「さわやか北摂」に来られました。生徒さんにはホームヘルプへの同行や移送サービスへの同行、デイサービスでのレクリエーションなどを一緒に行っていただきました。生徒さん達は皆やる気満々！昼食休憩もそこそこに「はい！ヘルパー行きます！」「はんこ押しやります！」と元気な声が響いていました。

デイサービスでは、紙飛行機飛ばし大会が繰り広げられ、大いに盛り上げてくれました。皆さんの笑顔がたくさん咲いたウィークでした。



## 活動実績

	たすけあい活動 (件)	訪問介護 (件)	障がい者支援 (件)	水明台デイ (延べ人数)
H29. 1月	874	1,075	475	335
2月	874	1,023	470	337
3月	941	1,214	509	378
28年度合計	13,000	12,907	5,499	4,528
H29. 4月	1,078	1,121	489	369
5月	1,113	1,242	490	407

### 事務所を移転しました

平成7年7月20日 向陽台の地で産声をあげて以来、22年を経過し、その間業務の利便性等様々な事情で、水明台、緑台と移転して来ましたが、この度水明台に移転し、4月24日(月)より新事務所で業務を開始しております。今までになく?!新しくて明るい事務所で、訪問いただいた方からは「みんなも綺麗になったね!」と(^o^ ) デイサービスも近くなって連携も取りやすくなりました。引っ越しにあたりましては、準備段階から多くの皆様にご協力いただきましたこと、改めてお礼申し上げます。是非是非気楽にお立ち寄りください。

<新住所> 〒666-0116 川西市水明台 1-2-49  
電話 072-792-3532 FAX 072-790-1144



### 震災支援金のご報告と 今後の取り組み No 4

東日本大震災以後、熊本地震や鳥取地震など全国で震災は続いています。(公財)日本財団を通して初回1年間で100万円。2回目は7か月で50万円。今年1月から始まった第3回目は現在15万円をお送りしています。NPOの社会貢献の一環としてチャリティーバザー等で募金活動を続けています。笹川陽平会長様より、8回目拝受しました、とお手紙をいただきました。日本財団さんからは福祉車両を22年間に5台の寄贈を受けました。心から感謝申し上げます。高齢社会を懸命に支えて参ります。(久恒 記)

### 募集!

- ★ デイサービス・ドライバー  
8:30 ~ 9:30  
16:30 ~ 17:30  
有償 週1回から可
- ★ 男女訪問ヘルパー  
週1回、1時間から可
- ★ たすけあい活動者 男女  
有償 週1回、1時間から可

### お知らせ

- ◆ 8月5日(土)、6日(日) 陽明小学校で行われるサマーカーニバルに出店します
- ◆ お盆も休みなく営業します